

須和田ニュースレター

2020年7月号 No.62 (不定期刊行)

◎園主のひとこと

今年の梅雨は大雨となっている地域が多く、心配なニュースが続いております。特に九州地方では甚大な被害が出ており、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、当園のあります千葉県市川市では梅雨の雨が降ったりやんだりの、いかにも梅雨らしい天候が続いています。皆さんの地域はいかがでしょう。梅雨の雨は蒸し暑くなる日も多く、私たちは大変不快に思える季節ですが、洋ランたちは春から伸び始めた新芽や新根の生育が一気にスピードを上げて伸びてくる頃です。程良い梅雨の雨にはしっかりと当てて栽培しましょう。

また春から続く新型コロナウイルス感染症の影響がまだまだ続きそうですね。春のイベントは結局すべてが中止となり、私たちは今、秋からのイベントが出来るかどうか心配しながら様子を見ているところです。農園では春のイベントがなくなり、出張もなくなりましたので、久しぶりに温室の隅から隅までの植え替えが進行中です。とても春だけで終わる量ではなく、まだまだ植え替えが続いています。この植え替えも梅雨が明ける頃には一時中断です。暑い夏がやって来ますから、秋になるまで植え替えは控え夏の水をしっかりと与える季節に変わります。梅雨明けの暑い季節は洋ランもバテやすくなりますから、ニュースレターの栽培管理をよく読んで、しっかり育てて下さい。

今月は初めての試みとして夏の講習会を予定しています。夏はとても大切な栽培管理の季節です。暑いセールスハウス内での開催となりますが、よろしければご来園ください。講義のあとは温室で水やりや葉水の実演なども考えています。また、ご自宅で栽培されている株の栽培相談等もさせて頂く予定ですので、調子の悪い株がありましたら是非ご持参ください。夏を上手く過ごして、秋からのシーズンを楽しみにしましょう。

園主 江尻宗一

◎須和田農園よりのおしらせ

★レジ袋有料化のお知らせ

7月1日よりレジ袋を有料とさせて頂きました。マイバッグなどのご利用をお願い致します。

ビニール袋 1枚10円 (税込み)

紙袋 1枚30円 (税込み)

いずれも全サイズ共通の価格となります。

☆須和田農園 講習会

季節ごとの栽培管理や作業などを中心とした講習会です。ご希望の方は電話で予約の上ご来園下さい。

新型コロナウイルス感染症予防のため、席に限りがありますので、必ず事前予約をお願い致します。

(※予約は開催前日まで受付致します。)

夏の栽培講習会 7月25日(土) 午前10時より

暑い季節ですから冷たいお茶のペットボトル1本付きです。

《今後の予定》

秋の栽培講習会 9月19日(土) 午前10時より

冬の栽培講習会 11月中旬 予定

約1時間半で季節の栽培ポイントを勉強します。

講習料 1回1,500円 (税込み)

※実習は行わない講習会となります。

★素焼き鉢の焼き直し再生 (受付休止中)

毎年5月～9月に受け付けておりました素焼き鉢の焼き直し再生ですが、鉢窯の老朽化につき本年の受け付けが出来なくなりました。当面の間休止とさせていただきます。

◎ 夏～秋のイベント情報

夏から秋の各種イベントをご案内いたします。出張販売のイベントでは、ご予約も承っております。事前にお電話、FAXなどご予約の上、会場での現品確認およびお引き取りをご利用ください。

新型コロナウイルスの状況によりイベントは中止となる場合もございます。必ずお出かけ前にご確認をお願い致します。

HIF 夏の洋蘭展

会期: 2020年7月31日(金)～8月2日(日)

ヒロタインターナショナルフラワー温室内 (神奈川県藤沢市)
神奈川県のお客様のご来場をお待ちしております。

軽井沢オーキッドフェア（予定）

会期：2020年9月5日（土）～6日（日）

北軽ガーデン温室内（群馬県長野原町北軽井沢1990）
当園は初めての出店となります。よろしくお願ひします。

万花園オータムフェア（予定）

毎年恒例のフェアは中止となりますが、通信販売専用のリストを9月中旬に発行予定です。詳しくは万花園さんのHPにてご確認下さい。www.mankaen.com

須和田農園 秋のセール&洋らん展示会

会期：2020年10月23日（金）～26日（月）

須和田農園 セールスハウス内

秋咲きの花がちょうど見頃になる季節です。

9月の新カタログを送付する際にご案内を同封致します。
ワカヤマオーキッドさん、万花園さんが出店予定です。

◎RHS 品種名登録情報

当園実生の最新登録情報です。お手元の実生未登録品に該当交配がある場合は、登録品種名を書き添えて頂けると幸いです。

A3528 Rlc.Hattie Gold ハッティーゴールド
=(Rlc.Vicky Gold x Rlc.Hattie Sims)

◎須和田農園 夏の栽培ワンポイント

ジメジメとした梅雨空が続いている7月初旬ですが、梅雨が明ければ必ず例年同様またはそれ以上の暑さがやってきます。特に近年は、毎年のように猛暑日や熱帯夜の日数が増えている地域も多くあります。多くの蘭は意外と暑さに強いものですが、それでも通気が悪かったり、水が足りない場合には夏バテを起こしてしまいます。完全に暑くなる前に夏越しの準備を整え、人も蘭も元気よく夏越しが出来るようにしましょう！

☆置き場所

近年の暑すぎる夏に対処するには、置き場所の工夫が必要です。既に遮光ネットが張ってあるとは思いますが、それでも葉が黄ばんでくるようであれば遮光率の高いネットに交換するか、ネットを二重張りにするのが効果的です。植物の体感温度が下がります。また、なるべく風通しの良い戸外での栽培が望ましく、地面への直置きは避け、園芸用の棚やビールケースをひっくり返したような上に置くようにします。直置きを避けると、鉢の排水が良くなるだけでなく、鉢周りの通気も良くする事ができ、無駄

な害虫の抑制にも繋がります。

☆水やり

真夏の水やりは、葉水（はみず）が効果的です。しっかりと乾かしてから灌水を行うよりもまめに葉水を打つ方が株の体感温度を下げられますから暑い夏には適している方法です。

（※葉水とは、文字通り葉に水をかけることですが、必然的にバルブや水苔の表面にも水がかかります。）特に夕方の葉水は有効で、日中に暑くなり過ぎた株の体温を下げることによって、夜間過ごしやすくなりバルブの充実に繋がります。鉢サイズが大小様々な場合、全体に葉水を打ちながら小さな鉢にはタップリと水を与えるようにしましょう。水の分量は、株の様子を見ながら、皆さんの勘どころも重要です！

☆肥料

真夏に油かす系の固形肥料は与えないようにしましょう。せっかく育ってきた根を傷めてしまう危険性があるからです。与えて良いのは薄めの液体肥料だけです。「ガビオタ」の場合、標準希釈2000倍の液肥ですが、8月だけは3000～4000倍に薄めたものを10日に1回程度で十分です。肥料に注力するよりは前述の葉水を繰り返す方が効果的です。また、株の生長が芳しくなく、バルブがしわしわなど具合の悪い株には液肥も与えません。復活させようとして肥料を与えると更に悪化しますのでご注意ください！

☆おまけ

株がグングンと育つ時期ですが、同様に鉢の中の雑草もよく育ちます。水や肥料は蘭のために与えていますから、雑草を見つけたら早めにリン酸三ナトリウム溶液に浸したピンセットで除草するようにしましょう。

ニュースレターに関するご意見などありましたらお知らせ下さい。

須和田ニュースレター 2020年7月号 No.62
発行日：2020年7月15日（不定期刊行）
発行：須和田農園（営業時間 午前9:00～午後5:00）
〒272-0825 千葉県市川市須和田2-26-20
電話：047-371-7768
FAX：047-371-8547
e-mail：5stars@suwada.com
http://www.suwada.com